

核兵器のない世界の実現を

活動報告

後世の人々が生き地獄を体験しないように、
生きている間に、
何としても核兵器のない世界を実現したい



核兵器廃絶を求めて広島・長崎の被爆者が始めた国際署名は、1年で170万筆を超えました。

署名の力は、歴史上初めてとなる「核兵器禁止条約」の国連会議を実現。制定されれば、核兵器は違法となり、核保有国は政治的にも道義的にも拘束を受けます。

会議が始まる3月27日、福山市原水協は街頭署名活動を行い、日本共産党市議団を含む8人が参加しました。反核平和を求める草根の運動が、核兵器廃絶への確かな一歩となります。

鞆の伝統的町並み保存 審議会が初会合
27日、鞆の伝統的建造物群保存地区の「重伝建」選定に向けた保存審議会の初会合が開かれました。有識者や地元住民で構成される市議会から土屋ともり市議が参加。「保存計画」の策定に本格着手しました。

市議会報告

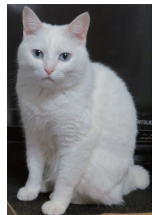
3月市議会では日本共産党市議団が行なった質疑や、今までの論戦が反映された新年度の予算についてご報告します。

代表質問 早く！ 中学3年までの医療費無料

全国では、通院・入院と中学3年まで医療費を助成する自治体が増え、県内でも次々と拡充されています。しかし、福山市は12年間も、通院は就学前まで・入院は小学6年までのままです。

「貧困実態調査をふまえて検討する」の貧困実態調査の結果をふまえて検討する」との答弁でした。実態調査は大切ですが、市も認めるように、子どもの医療費助成制度には子育て支援と医療のセーフティネットという重要な役割があり、貧困対策に効果があることは明らかです。年度途中からでも早く制度を拡充するよう、重ねて求めました。

要望実現 地域ねこ活動―不妊手術が無料に

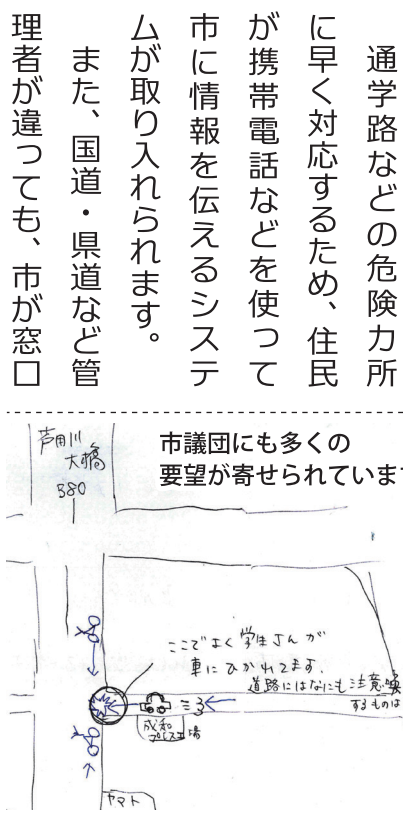


野良猫に不妊・去勢手術を施して繁殖を抑え、一代限りの命を全うするまで適切に管理する「地域猫活動」が全国で広がっています。しかし、多くが地域住民やボランティアによる活動

で、経済的な負担は軽くありません。この度、「地域猫」の不妊手術が動物愛護センター（駅家町）で無料で受けられる制度ができました。「殺処分ゼロ」を目指し、引き続き制度の拡充に頑張ります。

要望実現 危険な道路の相談窓口改善！

白線が消え、路面に亀裂が入るなど、危険な道路が市内のいたるところにあります。通学路などの危険力所に早く対応するため、住民が携帯電話などを使って市に情報を伝えるシステムが取り入れられます。また、国道・県道など管理者が違っても、市が窓口



要望実現 避難場所の地図を全戸配布

避難場所が確認できるハザードマップを掲載した「防災ブック」が全世帯に配布されます。

要望実現 小規模崩落地復旧事業をお知らせ

住宅の裏山などの土砂崩れを、県5割・市3割・住民2割の費用負担で復旧する制度がありますが、市民に広く周知されていません。市のホームページに分かりやすく掲載されることになりました。

要望実現 イノシシ対策シートが補助対象に

イノシシの侵入を防ぐ効果がある「防草シート」も補助の対象になります。

日本共産党 議員団 NEWS

発行 日本共産党福山市議会議員団
 広島県福山市霞町3-4-25 401
 電話：FAX 084-9223815